

ディスカバー農山漁村(むら)の宝AWARD 第10回選定

農林水産省及び内閣官房は「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」として、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良な事例を選定し、全国への発信を通じて他地域へ横展開を図っています。令和5年度は第10回選定として、全国から29地区が選定され、このうち高知県内からは「大月町備長炭生産組合」が優秀賞（コミュニティ・地産地消部門）と特別賞（山の神賞）を、「特定非営利活動法人NPO砂浜美術館」が特別賞（農泊賞）を受賞されました。誠にありがとうございます！

【優秀賞・特別賞】大月町備長炭生産組合

(コミュニティ・地産地消部門、山の神賞)

■地域資源の有効活用 of 取組を開始

大月町備長炭生産組合は、平成22年に地域に分布するウバメガシの有効利用に着目し、最も収益性の高い産業として、備長炭製炭業を位置付け、振興させることを目指し設立されました。

伐る人・焼く人・売る人の分業制を唱え、生産者の育成、10基の炭窯の整備や原木確保のための山林契約、山師の確保などを行い、品質の高い備長炭は販売も順調に進みました。その成果もあり、近年は平均約5,700万円（平成30年度～令和4年度）の売上げを維持しています。

■資源循環利用による持続的産業を目指して

貴重な資源であるウバメガシを将来に残すため、①循環利用可能な「山づくり」、②どんぐりを拾って育てる「苗木づくり」、③育てた苗木を植栽する「植樹祭」、④小学校での「製炭学習」等の「人と自然の共生社会づくり」にも力を入れています。特に毎年開催している植樹祭では、関係機関と共に地元の小中高生に対する森林環境教育を継続的に開催しています。



岸田首相に事業説明する中田事務局長

■大月町備長炭生産組合 中田事務局長のコメント

今回の受賞、本当にありがとうございます。

大月町にこの製炭業を定着させると同時に、『永らえる産業』を目標としてコツコツと積み重ねてきた活動が、このように評価されてとても光栄です。今後も、謙虚な気持ちと学び続ける姿勢を忘れずにこの取り組みを継続していきます。



植樹祭の様子

(写真提供：大月町備長炭生産組合)

同組合は、資源循環利用のための活動を付加価値として備長炭の価格向上につなげ、備長炭生産者や原木の伐採を担う森林組合・自伐林家の所得向上に貢献すると共に、これらの取組を加速させ、備長炭製炭業以外の様々な分野へ波及を目指しています。



首相及び永島敏行審査員との記念撮影

【特別賞】特定非営利活動法人NPO砂浜美術館（農泊賞）

■アート・スポーツ・防災×農山漁村で活力を

黒潮町の特定非営利活動法人NPO砂浜美術館は、平成元年に長さ4kmの砂浜を美術館に見立てたアートイベントの開催をきっかけに設立し、平成15年にNPO法人化しました。Tシャツアート展の運営には町外ボランティアスタッフを受入れ、スタッフの宿泊・食事の提供を中山間の地域住民が運営する集落活動センターへ依頼し、地元住民との交流を行っています。

また、スポーツ施設を活用し年間を通じた合宿・大会の開催や、来町チームの宿泊・お弁当等を砂浜美術館が一括して集落活動センター等へ発注しています。さらに、漁村でかつおのたたきづくり体験や、海の恵みと脅威を知り「人と自然のつきあい方」を学ぶ防災学習プログラムを開発し、中高生の教育旅行の受入れも行っています。砂浜美術館は、新しい地域の価値を生み出し、農山漁村との接点を構築することで地域内の食材や資源を積極的に活用する等、新しい経済のつながりを構築し地域が活性化する取組に今後も挑戦していくこととしています。



岸田首相に事業説明する村上代表



Tシャツアート展の様子（写真提供：砂浜美術館）

■砂浜美術館 村上代表のコメント

今回の受賞ありがとうございました。

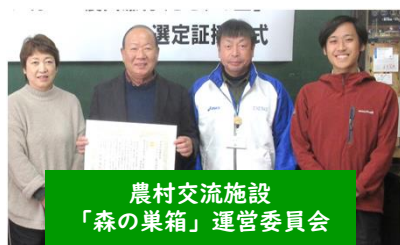
黒潮町に訪れた方々と農山漁村をつなぐ取組をつくり「また訪れたい」と思ってもらえる魅力を、地域の多様な分野の方々とともに作っていききたいです。

中国四国農政局『ディスカバー農山漁村(むら)の宝』

ディスカバー農山漁村（むら）の宝に応募のあった事例の中には、全国選定となった団体以外にも優れた取組があることから、中国四国地区独自の特徴ある優れた取組を「中国四国農政局『ディスカバー農山漁村（むら）の宝』」として選定しており、高知県内からは「農村交流施設「森の巣箱」運営委員会」と「井上ワイナリー株式会社」が選定されました。また、今後の活躍が期待できる取組を奨励賞として高知県内から「一般社団法人エンジェルガーデン南国」、「株式会社大宮産業」、「明るい柳野を創る会」、「株式会社とおわ」が選定されました。

➤ 中国四国農政局ホームページ(フォトレポート:各団体の選定証等授与式)

(<https://www.maff.go.jp/chushi/nousei/kochi/photo/05photo.html#k2312>)



農村交流施設
「森の巣箱」運営委員会



井上ワイナリー株式会社



一般社団法人
エンジェルガーデン南国



株式会社大宮産業



明るい柳野を創る会



株式会社とおわ

◎「News Letter」は、原則奇数月に発行しています。

編集：中国四国農政局 高知県拠点

〒780-0870 高知市本町4丁目3-41 高知地方合同庁舎

TEL (088)875-7236(代) <農政局HP> <https://www.maff.go.jp/chushi/>

◆ニュースレターに関するアンケートにご協力ください。 <https://www.contactus.maff.go.jp/j/chushi/form/nl180401.html>